



平成28年2月3日

スリーエフ 2月6日は初午(はつうま)の日
お揚げを食べて福招く“大判きつねうどん”
2月3日(水)発売

株式会社スリーエフ（横浜市中区、社長：中居勝利）は、2月6日の初午（はつうま）の日にあわせて、大きな油揚げを使った「大判きつねうどん」を2月3日（水）より発売します。

◆初午(はつうま)の日とは

2月最初の午（うま）の日を指し、今年2月6日（土）がそれにあたります。古くは農業の豊作祈願が始まりで、農作業初めの旧暦2月に行われていました。和銅4年（711年）の2月の最初の午の日に京都市の伏見稲荷退社に稲荷大神が鎮座されたことから、各地の稲荷神社で盛大にお祭りが行われています。

稲荷神の使いは“きつね”とされ、そのきつねの好物と言えは“油揚げ”であることから初午の日に“油揚げ”や“いなり寿司”などをいただくようお願いされています。

今回、スリーエフではこの“初午の日”にあわせて、大きな油揚げを使ったきつねうどんを発売します。

◆商品概要（価格は税込）

- 商品名 レンジ 大判きつねうどん
価格 398円(税込)
発売日 2月3日(水)
特徴 通常の約1.25倍の油揚げをのせたきつねうどんです。つゆはきつねうどんと相性の良い関西風に仕立てました。
ゼラチン状に固めたつゆはレンジアップする事で溶けて、温かいつゆになります。
お好みに添付の七味をお使いください。

